

コスモ石油株式会社 2003年度決算説明

2004年5月20日

常務取締役

森川 桂造

単位:億円

	当期	当期内訳		前期比	前期比内訳	
		単独	連結会社		単独	連結会社
売上高	19,163	16,787	2,376	135	21	156
営業利益	252	130	122	11	7	4
経常利益	195	71	124	7	20	27
当期純利益	82	31	51	48	3	45

P / L 単独 営業利益7億円増益の要因分析

単位:億円

	当期	前期比	増減理由
売上高	16,787	21	販売価格の上昇+208億円 総販売数量の減少 229億円
売上原価	15,764	18	受入原価の低下 74億円 数量の減少要因 212億円 在庫評価の影響+268億円
販管費	893	10	
営業利益	130	7	

		当期	前期比
売上高の増減要因	販売価格(円/KL)	26,830	460
	総販売数量(千KL)	44,583	653
	前年同期比	-	98.6%
	内需燃料油数量(千KL)	30,216	833
	前年同期比	-	97.3%
受入原油価格	FOB(\$/BBL)	27.67	1.42
	為替(円/\$)	113.29	9.10
	税込価格(円/KL)	22,888	560
	在庫評価の影響	当期の影響(億円)	95
(符号:対利益)	前期の影響(億円)	173	原価の押し下げ

内需燃料油内訳	前期比
ガソリン	101.1%
灯油	89.2%
軽油	96.6%
A重油	98.2%
4品計	97.0%
ナフサ	95.2%
ジェット	94.3%
C重油	103.3%
内需燃料油計	97.3%

P / L 単独 当期純利益3億円増益の要因分析

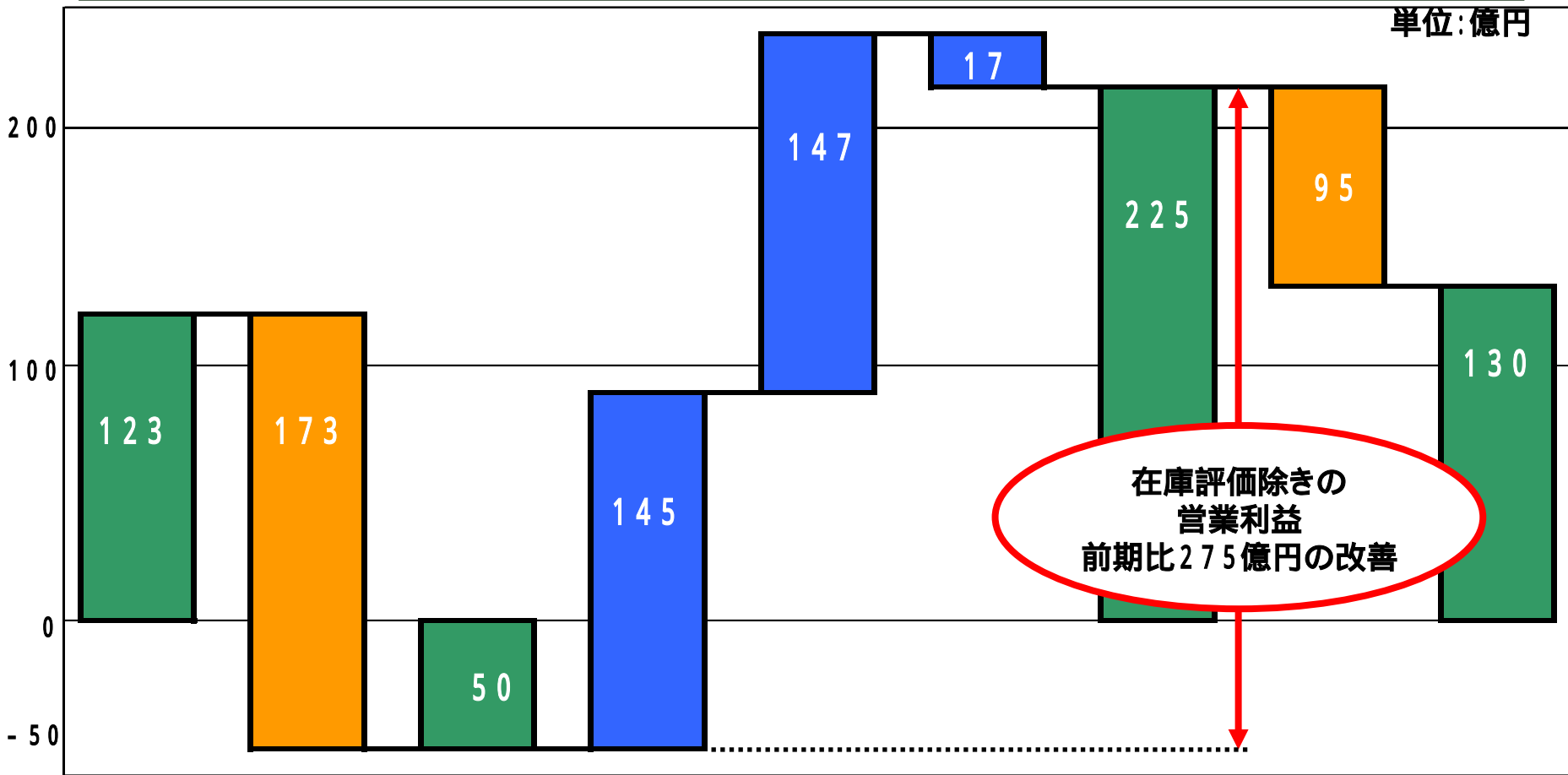
単位:億円

	当期	前期比	増減理由
営業利益	130	7	
営業外損益	59	27	関係会社からの配当金減少による金融収支 5億円 為替差額 3億円、雑損益 19億円
経常利益	71	20	
特別損益	15	30	投資有価証券評価損の解消など
当期純利益	31	3	

	当期	前期比
営業外損益の内訳		
金融収支	85	5
為替差額	12	3
雑損益	14	19
営業外損益計	59	27

P / L 単独 営業利益7億円増益の要因分析

単位:億円



在庫評価除きの
営業利益
前期比275億円の改善

02年度 営業利益	02年度 在庫評価 の影響	在庫評価 の影響を 除いた 02年度 営業利益	中計効果	市況の 影響他	販売数量 減少	在庫評価 の影響を 除いた 03年度 営業利益	03年度 在庫評価 の影響	03年度 営業利益
--------------	---------------------	-------------------------------------	------	------------	------------	-------------------------------------	---------------------	--------------

P / L 単独 営業利益7億円増益の要因分析

中計効果145億円の内訳

「価値創造」 77億円

供給部門 18億円

SCMの強化による機動的な需給運用他 15億円
収益性改善プログラム導入による付加価値アップ 3億円

販売部門 46億円

リテール部門の販社強化・拡大、直売強化、
流通構造革新の推進による価格改善 44億円
カード収入増 2億円

新規事業部門 13億円

IPP事業他

「合理化」 68億円

供給部門 41億円

VLCC用船料の低減 10億円
製油所の省エネ、保全費の削減 25億円
人員のスリム化による人件費削減 6億円

販売部門 11億円

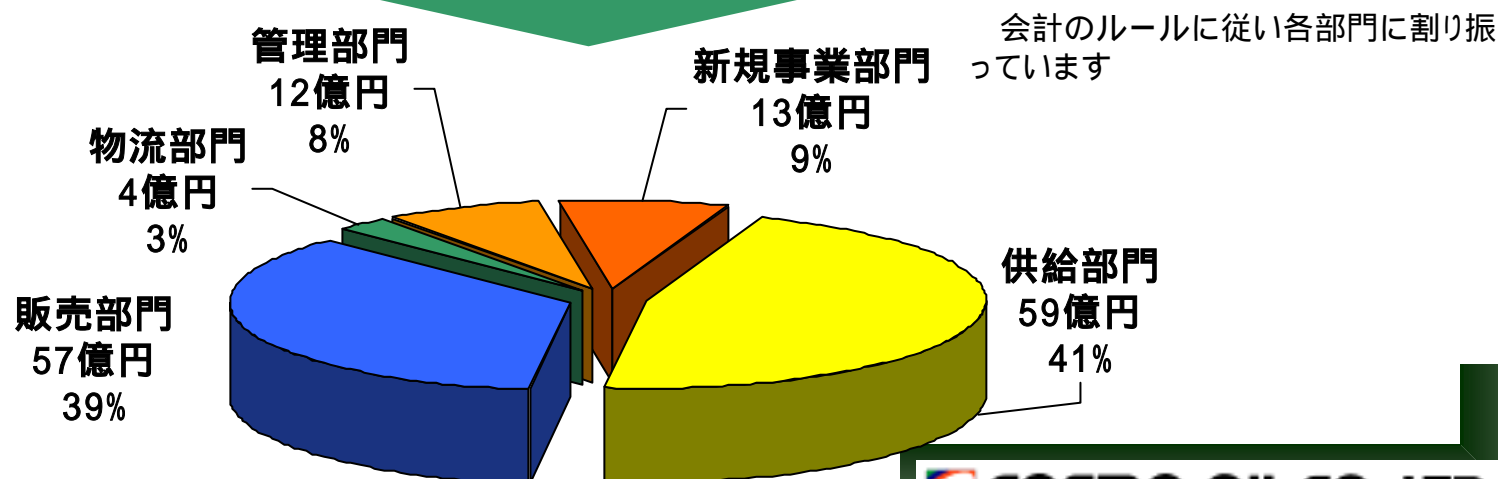
経費の削減、人件費の減少

物流部門 4億円

自社・共同基地の有効活用

管理部門 12億円

人件費や一般経費の削減



P / L 連結会社のみ 増減分析

単位:億円

	当期	前期比	主な増減理由
売上高	2,376	156	販売子会社他+210億円 連結消去 54億円
売上原価	1,825	58	会計処理変更の影響 110億円
販管費	429	94	会計処理変更の影響+110億円 合理化・効率化実施 16億円
営業利益	122	4	アブダビ石油 4億円 販売子会社 4億円 その他子会社+23億円 連結特有の処理他 11億円
営業外損益	2	23	持分法会社+17億円、連結処理他+6億円
経常利益	124	27	アブダビ石油 13億円 その他子会社+22億円 持分法会社他+18億円
特別損益	4	9	
当期純利益	51	45	アブダビ石油 5億円 その他子会社+14億円 持分法会社+17億円 連結特有の処理他+19億円

単位:億円

	当期末	前期末比
総資産	12,601	134

資産総額134億円増加の要因

手元資金の増加	633億円
休日による未払揮税・石油税の増加	350億円
04年度社債償還資金の前倒し調達	165億円
その他	118億円

売掛債権・未収入金の減少	561億円
売掛金・受取手形の減少	282億円
原油消費貸借精算等による未収入金の減少	226億円
その他	53億円

固定資産の増加他	62億円
----------	------

計 134億円

買掛金についてもほぼ同様
(227億円)減少

	当期末	前期末比
有利子負債額	5,593	33

単位:億円

	当期	前期末比	増減理由
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,018	-	揮発油税・石油税支払いの期ずれの影響(350億円) (補足資料 参照)
投資活動によるキャッシュ・フロー	327	-	固定資産の取得 360億円・処分等+11億円、有価証券の取得・売却など
財務活動によるキャッシュ・フロー	77	-	04年度の社債償還資金を前倒し調達した一方、有利子負債を削減したため
期末のキャッシュ残高	1,045	607	

04年度 中間・通期業績予想 連結

単位:億円

	中間期	通期	前期比
売上高	9,000	19,100	63
営業利益	120	390	138
経常利益	85	340	145
当期純利益	25	150	68

主要会社別 経常利益 業績予想

	通期	前期比
コスモ石油単独	150	79
アブダビ石油	98	39
販売子会社	16	3
コスモ石油ルブリカンツ	8	1
コスモ松山石油	8	1

04年度 中間・通期業績予想 単独

10

単位:億円

	中間	通期	前期比
売上高	7,700	16,700	87
営業利益	45	220	90
経常利益	10	150	79
当期純利益	5	80	49
配当(円)	3	6	-

業績予想の前提

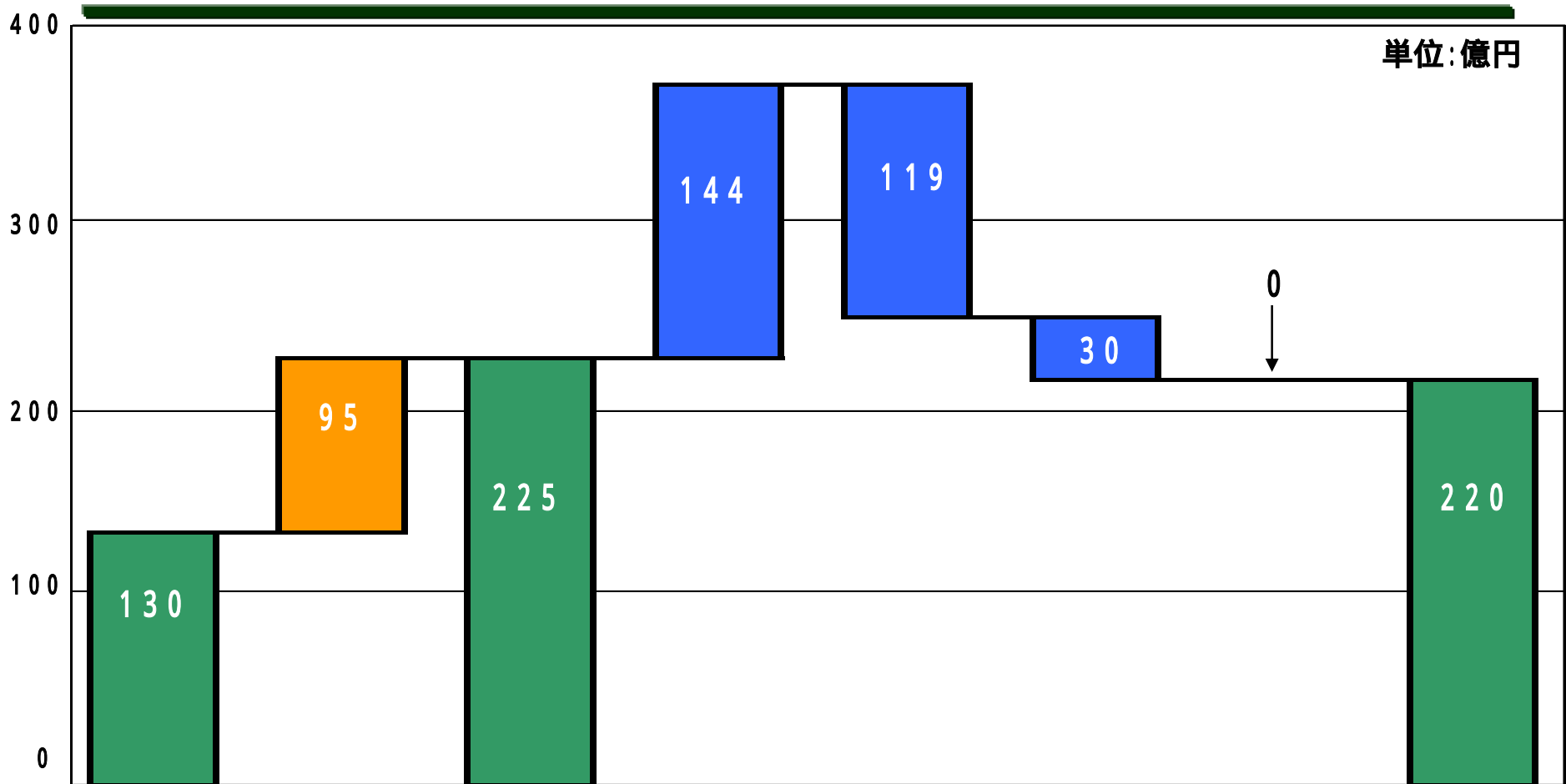
	通期
FOB(\$/BBL)	29.00
為替(円/\$)	110.00
総販売数量(千KL)	43,400
総販売数量(前期比、%)	97.3%
内需販売数量(前期比、%)	97.2%
「中計」効果(億円)	144

内需販売数量内訳

	通期		通期
ガソリン	100.8%	ナフサ	99.8%
灯油	101.6%	ジェット	100.9%
軽油	96.7%	C重油	79.7%
A重油	100.5%		
4品計	99.9%	内需燃料油計	97.2%

04年度 通期業績予想 単独 営業利益90億円増益の要因分析

単位:億円



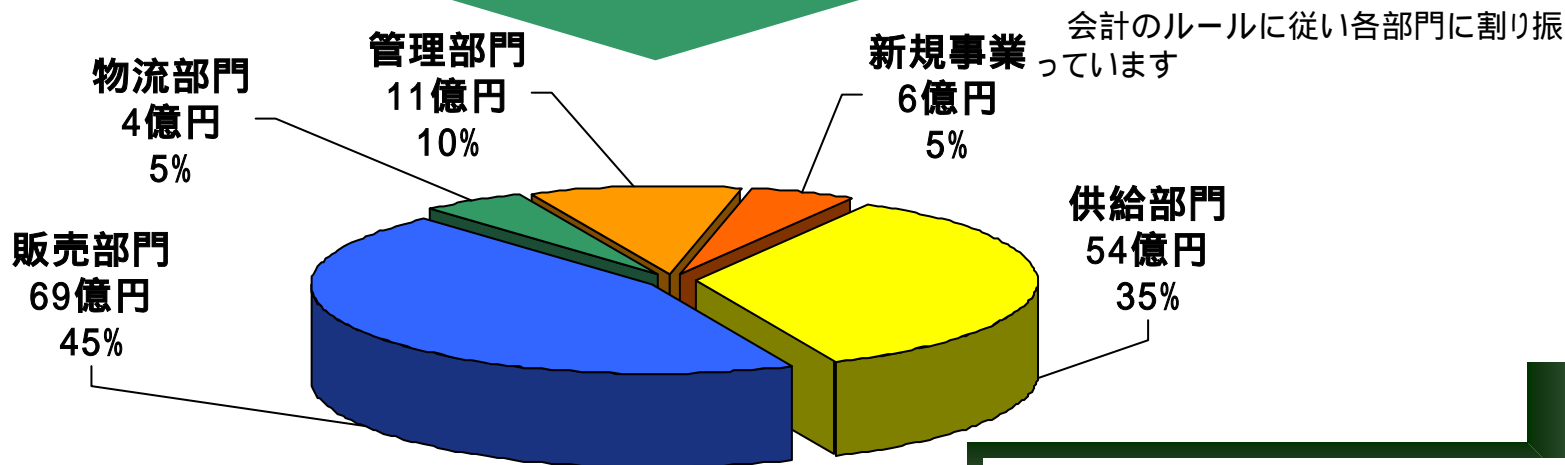
03年度 営業利益	03年度 在庫評価の影響	在庫評価の影響を除いた03年度 営業利益	中計の効果	市況の影響ほか	販売数量減	04年度 在庫評価の影響	04年度 営業利益
-----------	--------------	----------------------	-------	---------	-------	--------------	-----------

04年度 通期業績予想 単独 営業利益90億円増益の要因分析

「中計」効果144億円の内訳

「価値創造」	94億円
供給部門	29億円
収益性改善プログラム導入による付加価値アップ	24億円
FCC増強による付加価値アップ	5億円
販売部門	59億円
リテール部門の販社強化・拡大、直売強化、流通構造革新の推進による価格改善他	57億円
カード収入増	2億円
新規事業部門	6億円
IPP事業、ALA販売事業他	

「合理化」	50億円
供給部門	25億円
VLCC用船料の低減	3億円
製油所の省エネ、保全費の削減	19億円
人員のスリム化他	3億円
販売部門	10億円
人件費や経費の削減他	
物流部門	4億円
自社・共同基地の有効活用他	
管理部門	11億円
人件費や経費の削減他	



補足資料 販売および原油の状況

販売の状況			
	当期	前期比	増減率
総販売数量 千KL	44,583	653	98.6%
内需燃料油 千KL	30,216	833	97.3%
内 4品数量 千KL	18,986	587	97.0%
マグナムレシオ	18.1%	0.6%	-
原油処理、価格、為替			
	当期	前期比	増減率
受入原油代(FOB)\$/BBL	27.67	1.42	-
為替レート¥/\$	113.29	9.10	-
受入原油代(税込)¥/KL	22,888	560	-
原油処理量(自工場)千KL	30,404	2,094	107.4%
トッパー稼働率	87.80%	5.80%	-

補足資料 人員数・油槽所数・SS数推移

人員数推移	実績							計画
	98/3末	99/3末	00/3末	01/3末	02/3末	03/3末	04/3末	05/3末
石油単独	3,109	2,677	2,048	1,970	1,892	1,837	1,764	1,692
グループ	5,678	5,256	4,600	4,416	3,978	3,736	3,565	3,493
グループ:石油単独 + 出向								

油槽所数推移	実績							
	98/3末	99/3末	00/3末	01/3末	02/3末	03/3末	04/3末	05/3末
DT数	57	52	45	41	39	39	38	38

SS数推移(可搬式を含む)	実績							計画
	98/3末	99/3末	00/3末	01/3末	02/3末	03/3末	04/3末	05/3末
社有	1,172	1,105	1,065	1,010	977	959	930	948
自己	5,614	5,376	5,040	4,769	4,564	4,313	4,112	3,943
合計	6,786	6,481	6,105	5,779	5,541	5,272	5,042	4,891

上記のうち、セルフSS数

	98/3末	99/3末	00/3末	01/3末	02/3末	03/3末	04/3末	05/3末
社有	0	3	6	16	77	198	279	382
自己	0	2	2	7	32	87	119	152
合計	0	5	8	23	109	285	398	534

単位:億円

連結	当期	前期比	増減率
売上高	19,163	135	0.7%
営業利益	252	10	4.5%
経常利益	195	7	3.6%
当期純利益	82	48	138.7%
総資産	12,601	134	-
株主資本	2,048	112	-
株主資本比率	16.3%	0.8%	-
有利子負債額	5,593	33	-
有利子負債比率	44.4%	0.7%	-
单独	当期	前期比	増減率
売上高	16,787	21	0.1%
営業利益	130	7	5.9%
経常利益	71	20	22.1%
当期純利益	31	3	12.6%
総資産	11,095	279	-
株主資本	1,702	52	-
株主資本比率	15.3%	0.0%	-
有利子負債額	4,943	27	-
有利子負債比率	44.6%	1.3%	-

単位:億円

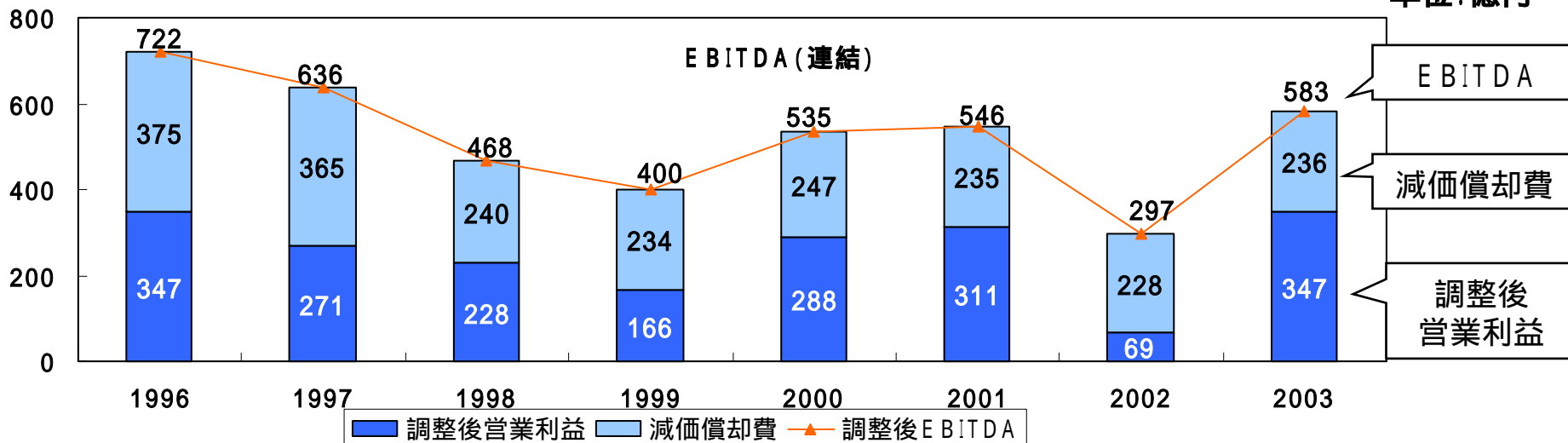
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
アブダビ石油	315	75	59	9
販売子会社	2,652	15	13	0
コスモ石油ルブリカンツ	294	7	7	4
コスモ松山石油	164	12	9	5

注:当期純利益は当社持分相当額です。

	前期末	増	減	当期末
連結子会社	27	5	1	31
持分法適用の子会社	37	4	3	38
持分法適用の関連会社	5	0	0	5

補足資料 連結 在庫評価の影響を調整したE BITDAの推移

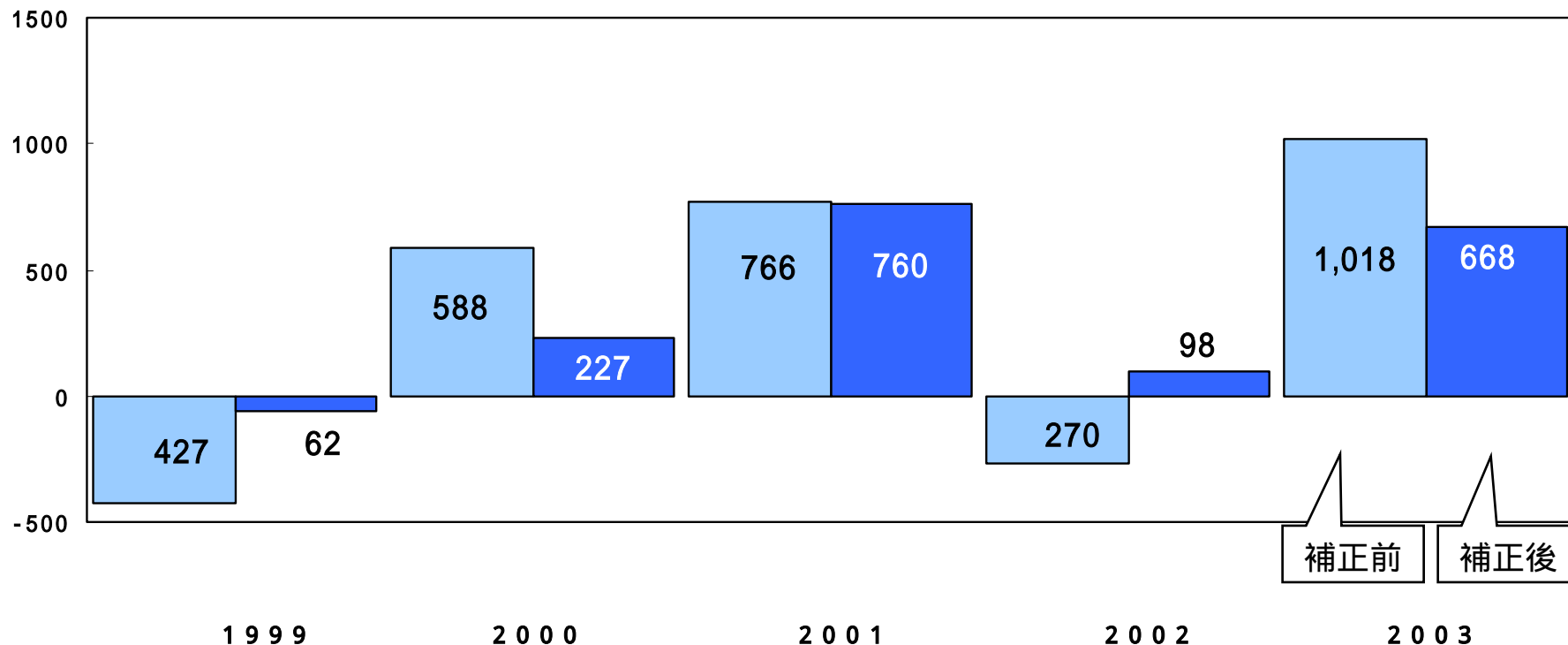
単位:億円



	2000	2001	2002	2003
会計上の営業利益	366	221	242	252
在庫評価の影響(符号:対利益)	78	90	173	95
調整後営業利益(会計上の営業利益 - 在庫評価の影響)	288	311	69	347

2000年度より在庫評価方法変更

単位:億円



補正営業キャッシュ・フロー

揮発油税の支払いは毎月末であるため、期末日が休日の場合は翌期にずれてしまう。

このため翌期は13ヶ月分の揮発油税を支払うことになるので、これを12ヶ月分ずつ支払ったベースに補正した営業キャッシュ・フロー。



見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。